

平成29年度 指定管理者導入施設評価表

施設名称	小池千枝コレクション 世界の民俗人形博物館		所管課(TEL)	生涯学習スポーツ課
所在地	須坂市大字野辺1367番地1		設置年月	平成9年8月 竣工
施設設置目的	市民文化の向上に資するため			
施設概要・設備	鉄筋コンクリート造、地上2階、延床面積950.34㎡ エントランスホール、展示室、展示ホール、展望室、アトリエ、映像コーナー、事務室			
指定管理者名(選定方式)	一般財団法人 須坂市文化振興事業団(公募しない)			
指定期間	平成26年4月1日から平成31年3月31日まで(5年間)			
指定管理者の主な業務	(1) 閲覧及び工房の利用の許可並びに許可の取消し及び停止に関する業務 (2) 施設及び備品等の維持管理に関する業務 (3) 観覧料等の徴収、減免及び還付に関する業務 (4) 文化芸術の振興及び普及のために実施する事業に関する業務			
施設の利用状況	利用区分等	利用目標	利用実績	対前年比(%)
	利用者数	—	23,333人	59.2
	(特記事項) 利用目標は、五次総後期基本計画では、毎年0.5%増を評価指標としている。			
指定管理者の 予算及び決算	項目	予算額(円)	決算額(円)	
	指定管理料			
	利用料収入			
	支出額合計			
	(特記事項) 文化会館に同じ			

2 市（担当課）による評価 （評価は非常に良い◎、良い○、やや悪い△、悪い×の4段階です。）

協定書及び指定管理者の事業計画書の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価したものです。評価の手段は、実績報告書（毎月）及び事業報告書（年度終了時）の点検並びに立入検査（随時）等によるものです。

項目	指 標	評価	評価に対する説明
管理状況	開館時間、休館日の運用	◎	他の施設と休館の曜日が重ならない
	法令の遵守	◎	定款等により遵守している
	適正な人員配置	○	
	職員の労働環境確保	○	
	職員の研修・教育	○	
	文書・帳簿の管理保存	○	
	報告書等の提出	○	
	口座管理・経理	◎	適正に管理している
	施設の使用許可・条件	◎	適正に管理している
	備品の管理	◎	適正に管理している
	清掃業務	◎	適正に管理している
	環境への配慮	○	
危機管理対策	緊急事態の対応	◎	危機管理マニュアル等に対応している
	安全への配慮	◎	危機管理マニュアル等に対応している
	個人情報の保護	◎	須崎市個人情報保護条例（平成13年条例第35号）第12条の2の規定を遵守している
	施設設備の保守管理	◎	主管課と密な相談をしている
	重要事項の報告・連絡・届出	◎	主管課と密な相談をしている
	保険の加入	◎	協定書に基づき加入している
	管理物件に対する損害賠償等	○	
運営状況	施設利用状況	○	
	自主事業実施状況	○	
	地域との連携	○	
	その他取組み	◎	減免基準を見直した
	管理に係る収支状況	◎	赤字からの脱却を図っている
	自主事業に係る収支状況	○	
	サービス向上への取組み	○	
	PR等広報活動	○	
	苦情・要望への対応	◎	アンケート等に対応している

3 利用者による評価

指定管理者が行なった利用者アンケートの結果及び、担当課に寄せられた利用者からの意見・要望等によるものです。

利用者アンケートの結果	実施時期	平成29年度
	調査対象	来館者
	調査方法	アンケート用紙記入方式
	調査結果	111人回答
利用者からの意見・要望・苦情等	<ul style="list-style-type: none"> ・外国の民俗人形が一堂に見られてとてもよかった。 ・世界の人形がよかった。国それぞれの特徴が楽しく見れた。 ・団体のツアーで飯山の雪まつりに来た時、サービスエリアでお雛様のパンフレットを見て是非来たいと思って来ました。素晴らしかったです。 ・毎年ポスターを見ていて、いつか来たいと思っていました。五月人形の迫力がすごい。 ・かわいくて素敵なお人形がたくさんあったし、その国の人形の特徴がよく分かりました。 ・とても興味深く見学させていただきました。これからの展示も楽しみにしています。作品の多さにびっくりしました。受付の方も丁寧に対応してくださいました。 ・人形たちが、いつごろから、どんな用途で作られてきたのか知る事ができてよかったと思います。企画展示でもそういった説明書きがもっとあったら良かったと思います。 ・数年連続で来ていますが、今回は前回と比べて変化がありよかった。雛段の展示数減りましたか？ ・土びなのがちやがちやがあるとファンは喜ぶと思う。 ・雛段、30段並べるのも良いですが、畳の上に座ってみると落ち着くので雛段を畳の上に載せてほしい。 	

4 指定管理者による自己評価

指定管理者自身による自己評価です。

平成29年度の自己評価	<ul style="list-style-type: none">・「山国信州と世界の高山～山岳地方の民俗人形たち～」を信州ディスプレイネーションキャンペーンに合わせて開催いたしました。・そのほかの常設展示や、「三十段飾り 千体の雛祭り」など企画展示、学習支援事業として子供たちに民俗人形を通じ、その国々の民俗衣装や文化歴史などを知る学習機会として、初めて「お出かけ人形博物館」などを開催。・ワークショップを9事業行ったほか、アートパークの共通事項として「花と緑の事業」植栽及び花壇の整備を行いました。・年間入館者数は23,333人で対前年比59.2%となっております。これもイルミネーションフォレストを取りやめたため、大幅減となったものです。
-------------	--

5 市（所管課）による総合評価

<ul style="list-style-type: none">・イルミネーションフォレストを廃止したため、利用者の減少は大きいですが、「お出かけ人形博物館」や、ワークショップなどを工夫して行っている。
